



2021年9月21日
京都鉄道博物館

京都鉄道博物館SDGsプロジェクト 『京都鉄道博物館で学ぼう！SDGs！』開始のお知らせ

当館は、2016年のグランドオープンより、基本コンセプトを「地域と歩む鉄道文化拠点」として地域との共生を目指してきました。

この度、京都鉄道博物館では、持続可能な社会を作り守っていくために、ひとりひとりが取り組むべき課題「SDGs:持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の普及活動として、新たに京都鉄道博物館SDGsプロジェクト『京都鉄道博物館で学ぼう！SDGs！』を立ち上げ取り組んでいきます。



京都鉄道博物館は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



『京都鉄道博物館で学ぼう！SDGs！』の取り組み

1. SDGsが学べる学習プログラムの提供 (学校団体向け)

京都鉄道博物館の展示を活用したSDGs学習プログラムを2022年4月より学校団体様向けに提供します。(※申込受付開始は、2021年12月予定。詳細については、別途プレスリリースまたはホームページでお知らせします。)

2. SDGsが学べるワークシートを来館者へ提供

「SDGsってよくわからないな？」と思う方でも楽しめるようなワークシートをもとに、身近な鉄道を通じて「学び」を始めてみたい方を応援します。(2021年12月開始予定)

3. 他施設との連携・協力プロジェクトや取り組みの強化・推進

京都鉄道博物館は、地域の他施設や企業と連携・協力してSDGsの取り組みやイベントを実施し、地域のSDGs活動を推進します。

4. ホームページ・SNSを通じた『京都鉄道博物館SDGsプロジェクト』取組発信

上記1~3に加えて、今後展開していく『京都鉄道博物館SDGsプロジェクト』の取り組みをホームページやSNSを通じて発信していきます。

【SDGsとは】

SDGs:持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを原則に、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で採択されました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

ご来館のお客様へ

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、中止や閉鎖を継続している場所がございます。
- ・検温、マスク着用、手指のアルコール消毒等のご協力をお願いいたします。
- ・「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」を導入しています。厚生労働省アプリと合わせて、来館時に、QRコードで登録をお願いします。

※詳細は当館公式HPをご覧ください。